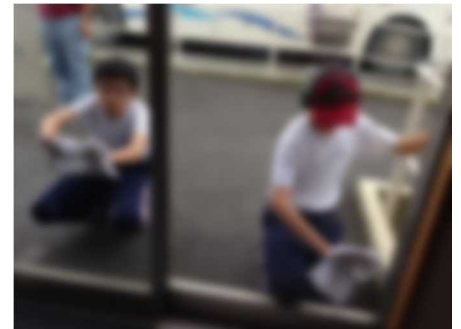
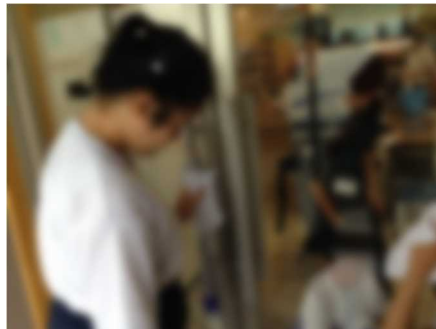


「英姿颯爽（えいしさっそう）」優れた姿で勇ましくさわやかな様子を表す四字熟語」

みなトモ学級と復興学習

8月30日（水）2年C組は防災学習の一環として、千厩分教室中学部みなトモ学級の生徒とともに陸前高田市にある「特定非営利法人 高田松原を守る会」を訪問し、松原再生を目指して植林された松苗畑の除草作業に行きました。当日は天候が思わしくなかったため、残念ながら松苗畑の除草作業は行えませんでした。代表の鈴木善久さんから、震災時の陸前高田市と高田松原の状況についてや松原再生の意義の話を行いました。「高田松原の再生には少なくとも今後50年はかかる」という鈴木さんの話が印象に残り、事後の学習の中で生徒から「高田松原が再生するまでは50年以上もかかるなんて驚いた。」という感想が話されました。除草作業の代わりとして会場となった「陸前高田復興まちづくり情報館」の清掃ボランティアを行いました。窓ガラス、ドアノブ、車椅子の拭き掃除を、復興を願いながら行いました。普段はなかなか直接会うことができないみなトモ学級の友達とも一緒に活動することができ、2年C組の生徒は、たくさんの学びと楽しさのある校外学習でした。



それぞれ自分たちが担当した清掃箇所をきれいにすることができました。



みなトモ学級の友達と一緒にたくさんのことを学んできました。

校内実習

9月4日（月）から15日（金）までの2週間、C・D組の「校内実習」が行われました。

実習前に出掛けた「職場見学」で学んできたことを踏まえ、「将来『働く』ために必要なこと」を目標に掲げて取り組みました。実習に入る前は、不安な様子が見え隠れしていた生徒達でしたが、実習を終える頃には、達成感に満ちた顔つきになり、大きな成長を感じることができました。

< 紙工班 >

紙工班の紙すきグループは、主に牛乳パック切り、ラミネートはがし、紙ちぎり、ミキサーがけ、紙すきに取り組みました。ラミネートはがしと紙ちぎりは、紙をすくためのパルプをつくるために必要な作業で、とても忍耐のいる作業ですが、生徒達は黙々と集中して取り組みました。そのおかげで、2週間で358枚の紙をすくことができました。

紙すきグループがすいた紙を使い、加工グループはポチ袋、お祝い箸袋、「油ツールくん」などの製品を作りました。ポチ袋やお祝い箸袋づくりでは、ハサミやのりの細かなところまで気を配りながら、1つ1つ作りました。「油ツールくん」は、ミキサーで細かくした牛乳パックを袋に詰めて完成させました。2週間でポチ袋は35セット、お祝い箸袋50セット、「油ツールくん」は35セット、メモ帳17冊を完成させることができました。



< 家政班 >

家政班はマットを織るマット織りグループと、ティッシュケースと藍染めのコースターをつくる手芸グループに分かれ活動しました。

マット織りグループは布裂き、四角形や丸型のマット織りとその仕上げ作業に取り組みました。毎日織る本数の目標を決め、それぞれのペースを守って活動したことで36枚のマットを織ることができました。また、午後の作業では昨年から引き続いた取り組みとして、染め物を制作しました。畑から採取した藍の葉を使って染め液を作り、割り箸やビー玉を使って絞り染めを行いました。手芸グループはミシンを使って、着物地を使ったポケットティッシュケース50個と染めた藍染めの布を使ったコースターを5セット作りました。布裁ちからアイロンがけまで、一つ一つ丁寧に仕上げることができました。



【販売会】

9月15日（金）に販売会がありました。これまでの作業学習や実習中に製作してきた製品を保護者や「学校へ行こう週間」での来校者に披露・販売しました。自分たちの手で製作した物を、自分たちで販売することにより、働く楽しさを感じたり、今後の学習への取り組みに意欲を感じたりすることができたのではないかと思います。保護者の皆さんには、お忙しい中たくさん来ていただき、励ましの言葉をかけていただいたり購入していただいたりして、どうもありがとうございました。生徒たちもとてもうれしそうでした。



【実習報告会・ご苦労さん会】

実習前に立てた班目標が達成できたのか、二週間の実習でどれだけの製品をつくることができたのか、自分立てた個人目標は達成できたのか、それぞれのグループから発表がありました。どの生徒も「できたこと」が増え、「これからがんばりたいこと」もみえてきました。実習で学んだことを忘れず、自分に自信をもって今後の作業学習にも取り組んでほしいです。生徒たちの今後の成長が本当に楽しみです。

学部長からは、「この二週間、みんな本当によく頑張りました。高等部の皆さんのような細かい素敵な製品が作れるようになるためには、今の作業学習がとても大切ですね。これからも頑張りましょう。」と励ましの言葉がありました。

報告会後は、班のリーダーの音頭で乾杯をしました。ジュースを飲んだりお菓子を食べたりしながら、実習中の様子を振り返りました。実習中はいろいろな場面で、各班のリーダーが、みんなをリードしてくれました。何か仕事を頼んでもすぐ引き受けてくれ、リーダーの意識をもちながら頑張ってくれました。二週間お疲れ様でした。

二週間の校内実習を、生徒たちが元気に無事終わられたのも、保護者の皆さんの励ましやご協力のおかげであると感謝しております。本当にありがとうございました。



紙工班



家政班



みなさんお疲れ様でした！

創立 10 周年記念 作品展のお知らせ

期日 平成 29 年 10 月 2 日（月）13 時より 10 月 4 日（水）19 時まで

場所 一関文化センター 展示室

内容 一関清明支援学校幼児児童生徒による図工作品・美術作品・作業学習製品その他学習作品

**** 今年度は一関清明支援学校創立 10 周年記念として、校外での作品展示を開催いたします。生徒たちの日頃の学習の成果はもちろんのこと、実習の成果である作業製品もご覧いただけます。ぜひお越しください。